

# 県内中小企業と大学 の橋渡し支援

# 概要と特徴

当プロジェクトの終盤において、県内大学と県内中小企業の橋渡し支援を実施。実施時期は2月に入り、新卒採用の工程は当該年度の新卒採用（現4年生向け）がほぼ終了し、来年度の新卒採用（現3年生向け）に移っている時期である。しかしながら企業側では、①急な内定辞退 ②現場から新卒採用の追加要請 ③新卒採用の未充足 等の理由により、卒業間際の4年生を採用するニーズが発生している。一方の学生側では、何らかの事情による進路未決定者は就職希望者の10～15%は存在している。だが大学のキャリアセンターでは、近年の採用スケジュールの変更により、3月就活開始シーズンに向け、現3年生への支援体制・支援プログラムの構築や準備に多忙を極め、現4年生への最終補足と支援も並行して行われているため、新たな求人ニーズを拾いに行く時間は全くないのが現状である。そこで当プロジェクトが「橋渡し」として入り、企業側と学生側の2月ニーズに対応できる足掛かりを提供しようと考えた。「橋渡し支援」の立案にあたっては、ある県内大学キャリアセンターの課長より要望を伺い、立案をした。「橋渡し支援」の具体的な実施内容は以下のとおりである。

- ① 現4年生（平成29年3月卒）への求人企業一覧の作成
- ② 現3年生（平成30年3月卒）への学内合同企業説明会に参加希望企業一覧の作成
- ③ 2つの企業一覧を県内大学へメール配信

①についての求人企業一覧においては、以下の11項目にした。現4年生で未決定者は様々な事情があり、「すぐ面接」することへは未決定者の特性上、抵抗が大きいのである。企業見学等の「ワンクッション」を置くことで、応募を促進させることを狙った。

現4年生（平成29年3月卒）への求人企業一覧の項目

- 1:社名をご入力ください
- 2:事業内容をご入力ください
- 3:勤務地をご入力ください
- 4:通常、勤務する事業所の最寄りの駅をご入力ください
- 5:募集職種をご入力ください
- 6:今回の採用予定の人数をご入力ください
- 7:4年生進路未決定者向けの職場見学会を実施しますか？
- 8:4年生進路未決定者向けに自社の魅力を200字程度で入力ください。
- 9:ご担当者の部署名/氏名
- 10:連絡先電話番号
- 11:連絡先Eメール

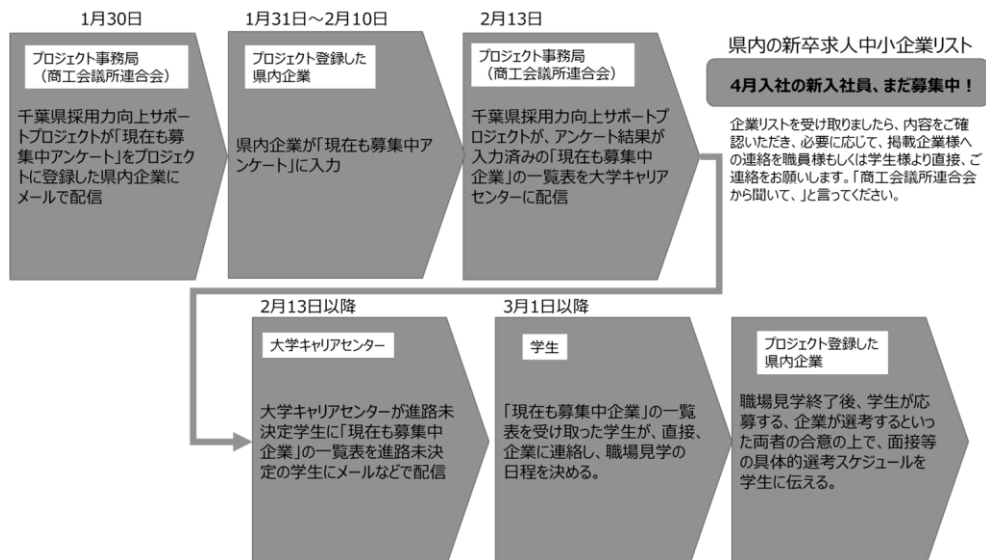
②については、以下の10項目にした。現3年生向けは、これからの採用ではあるが、合同就職面談会の経験から早期に大学キャリアセンター職員に、県内中小企業の採用意欲を示すとともに、県内大学としても、これまでパイプがなかった県内中小企業を学内合同企業説明会へ参加させることで、学内合同企業説明会の出展企業の地域バランス是正や地元志向の学生に早期に情報提供できることを狙ったものである。

- 1:社名をご入力ください
- 2:事業内容をご入力ください
- 3:勤務地をご入力ください
- 4:今後、御社で個別の会社説明会を実施する予定はございますか？
- 5:募集予定の職種をご入力ください
- 6:平成30年4月入社採用予定の人数をご入力ください
- 7:大学のキャリアセンター職員の方へのメッセージをお願いします！
- 8:ご担当者の部署名/氏名
- 9:連絡先電話番号
- 10:連絡先Eメール

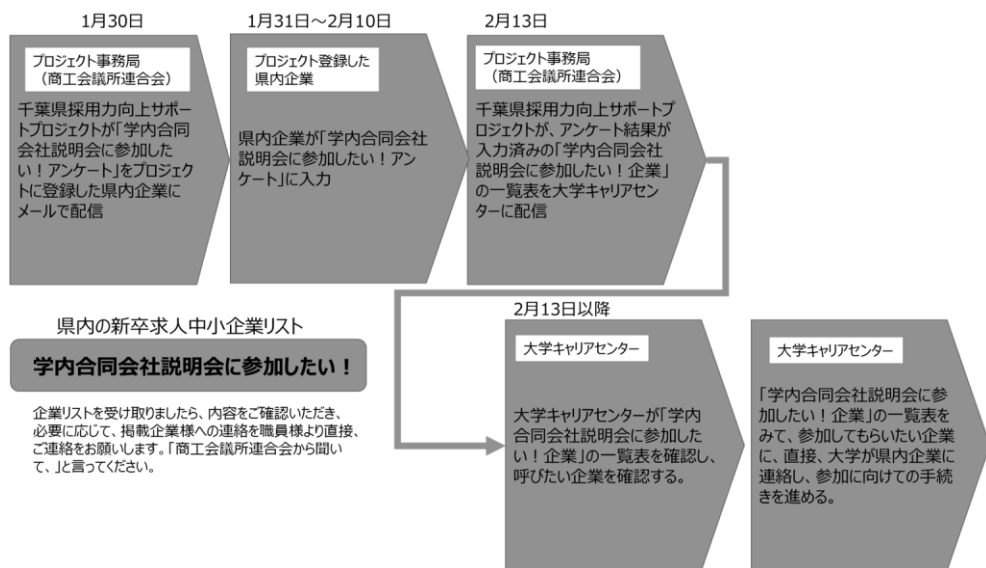
# 実施内容

全体フローは以下のとおりである。

## ① 現4年生（平成29年3月卒）への求人企業一覧の作成



## ② 現3年生（平成30年3月卒）への学内合同企業説明会に参加希望企業一覧の作成



プロジェクト登録企業にメールにて広報を行い、webフォーム入力により希望を募ったところ、

① 現4年生（平成29年3月卒）への求人企業 …… 26社

② 現3年生（平成30年3月卒）への学内合同企業説明会に参加希望企業 …… 40社

という結果であった。

2月13日に、2つのリストを県内大学に配信。数社の採用担当者より、大学から連絡があったとの報告を頂いた。ただ単に求人企業リストを集める、という作業ではなく、企業側と求職者側・支援側の状況を読み解き、テーマ性のあるリスト収集と提供は、一定の効果があることがわかった。